

A large, stylized pink brushstroke graphic that forms a partial circle, framing the central text.

東京エリア Debian 勉強会 月刊 Debhelper

杉本 典充 dictoss@live.jp

2012年04月21日

アジェンダ

- 自己紹介
 - 月刊 Debhelper
 - dh_md5sums
 - dh_strip
 - 質疑応答
- 

自己紹介

- 杉本 典充 (SUGIMOTO Norimitsu)
- Twitter: @dictoss
- しがな(Shigana)というソフトウェア開発者
- Debian User であり、FreeBSD User でもある
- 両者が合わさった Debian GNU/kFreeBSD がおもしろそうなので、最近使っている
- 最近の sid の X.org のアップデートで X が動かなくなつたよ。。。



今月のコ
マンド：
dh_md5sums



「 DEBIAN/md5sums ファイルを生成する 」 コマンド

今月のコマンド: dh_md5sums

- 「 DEBIAN/md5sums ファイルを生成する」コマンド
- DEBIAN/md5sums ファイルはどこにあるの?
- .deb ファイルの中身
 - control.tar.gz
 - md5sums [ここ](#)
 - data.tar.{xz,gz}
 - debian-binary

DEBIAN/md5sums じゃない・・・



今月のコマンド: dh_md5sums

DEBIAN/md5sums はビルド過程で出てきます。

```
$ apt-get source hello-debhelper
$ cd hello-debhelper-2.7
$ debuild -uc -us
  ( 省略 )
dh_gencontrol -a
dh_md5sums -a
dh_builddeb -a
  ( 省略 )
$ ls debian/hello-debhelper
DEBIAN  usr
$ head -n 1 debian/hello-debhelper/DEBIAN/md5sums
098518cc321f0467dc0e7c67f65e2cc1  usr/bin/hello
```

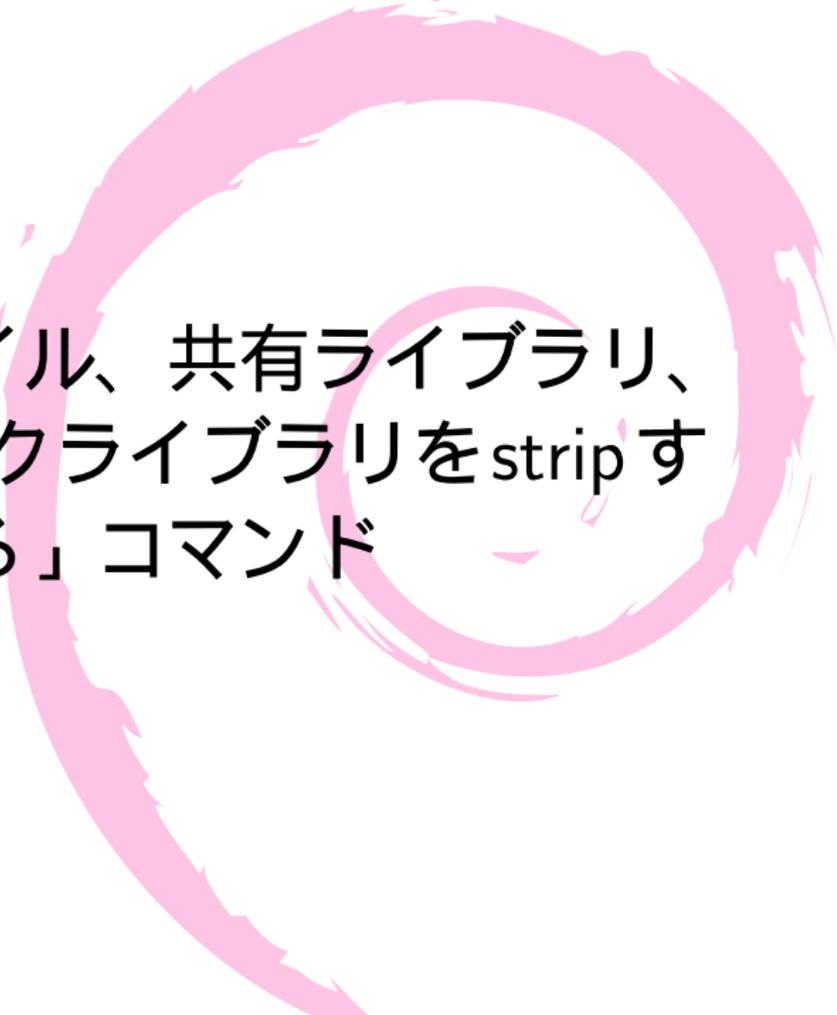
今月のコマンド: dh_md5sums

オプションは以下があります。

- -x, --include-conffiles
 - DEBIAN/conffiles ファイルに記述した設定ファイルの md5 も生成します。
- -Xitem, --exclude=item
 - md5sum の生成を除外するファイル名を指定します。ただしディレクトリが別でもファイル名が一致すればどちらも除外されます。



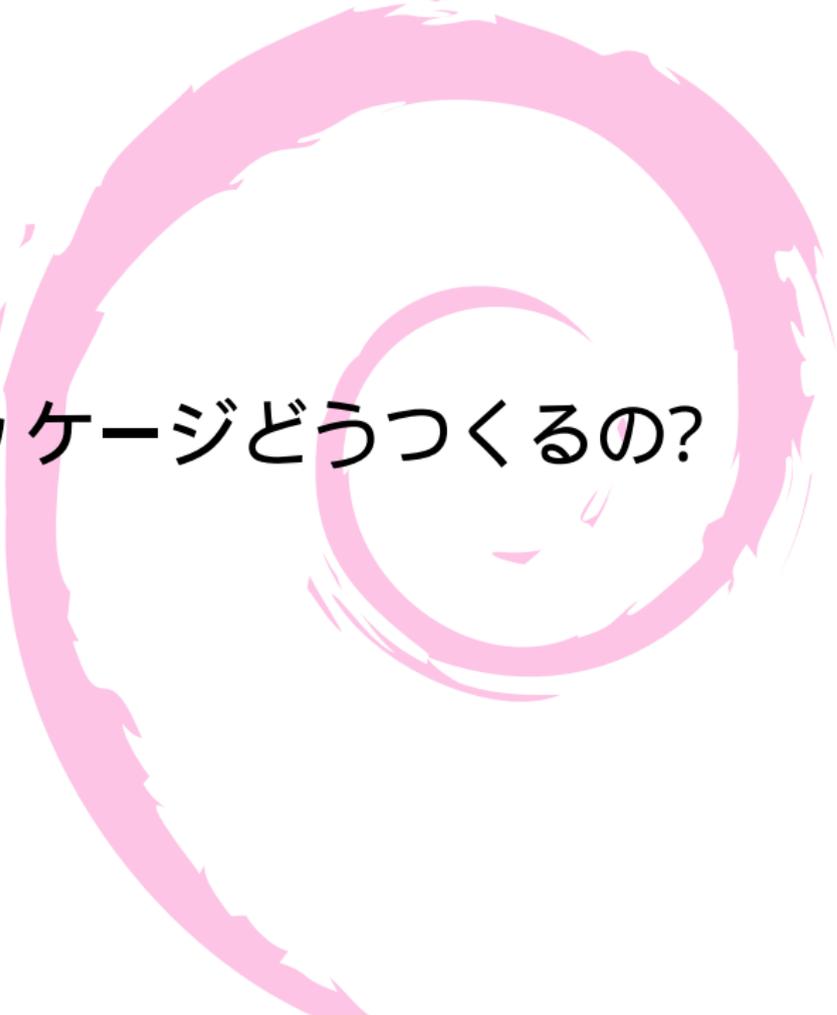
今月のコ
マンド：
dh_strip

A large, stylized pink brushstroke graphic that forms a circular shape with a spiral-like center, framing the text.

「 実行ファイル、共有ライブラリ、
スタティックライブラリをstripす
る」コマンド

今月のコマンド: dh_strip

- 要はデバッグシンボルを落とすか残すかを制御できる
 - 単にパッケージをインストールして使う人はデバッグシンボルは不要
 - デバッグ目的の人はデバッグシンボルが欲しい
- パッケージビルド時のデバッグシンボルの残し方
 - 特に何も設定しない場合は strip する
 - 環境変数 `DEB_BUILD_OPTIONS=nostrip` を設定すると strip しない(オブジェクトファイルについてまま)
 - `-dbg-package` オプションを指定するとデバッグパッケージに分離して残す



デバッグパッケージどうつくるの？

今月のコマンド: dh_strip

- Debhelper では簡単にデバッグパッケージが作れます
 - CFLAGS などのコンパイルオプションで-g を指定
 - debian/rules で override_dh_strip を定義して
「 dh_strip -dbg-package=package-dbg 」
 - debian/control にデバッグパッケージもビルドするよう記述する
strip したパッケージにバージョン指定で依存させること

今月のコマンド: dh_strip

オプションは以下があります。

- `-Xitem, -exclude=item`
 - 指定した文字列を含むファイルを strip 処理の対象から除外する。複数のファイルを指定したい場合はオプションを複数回指定することも可能。
- `-dbg-package=package`
 - デバッグシンボルを含むパッケージ「`package-dbg`」を作成する。
- `-k, -keep-debug`
 - パッケージをビルドした作業ディレクトリ内の `usr/lib/debug` に strip 後のデバッグシンボルファイルを残す。`-dbg-package` オプションの指定で事足りる場合は多いが、より細かくデバッグシンボルを扱いたい場合を想定して用意されている。

- Debian Wiki - DebugPackage
<http://wiki.debian.org/DebugPackage>
- Debian.org - 第6章パッケージ化のベストプラクティス
<http://www.debian.org/doc/manuals/developers-reference/best-pkging-practices.html>

なにか質問はありますか？

